

第5回市民参加懇談会コアメンバー会議の結果について
(座長報告)

平成14年9月10日

1. 「市民参加懇談会 i n 東京」の開催結果について

7月24日に開催した「市民参加懇談会 i n 東京」の結果について、参加者へのアンケート結果等に基づき議論が行われた。

「市民参加懇談会 i n かりわ」での反省も踏まえて、「市民との懇談の場」の進め方について更に検討することとなった。

2. 東京電力の自主点検作業記録に係る不正等について

経済産業省原子力安全・保安院作成資料に基づき、東京電力の自主点検作業記録に係る不正等に関する件について、木元座長より説明した。

3. 市民参加懇談会の今後の進め方について

今回の「市民との懇談の場」については、エネルギー政策基本法の成立を背景とし、市民に選ばれた政策決定の当事者(国会議員)により「日本のエネルギーの需要と供給はどうあったらいいか」などをテーマとして議論を行う、という案に対して、複数のメンバーより、2. の東京電力の問題を契機とし、「原子力と情報公開」といったテーマで、懇談会を開催してはどうかとの意見が出された。

4. 今後の予定

今回の議論に基づき、次回「市民との懇談の場」開催に向けて、テーマ、開催形態などについて、再度、市民参加懇談会コアメンバー会議において検討することとなった。